

【訪問看護ステーション開業の勧め】

超高齢化社会の現在、医療・介護サービスの拡充は喫緊の課題

一方、医療費等の公費負担の抑制も、緊急性の高い課題となっている

国は両方の課題を解決するために、「在宅医療の充実化」を推進

その中で特に注目と期待を集めているのが民間企業による

訪問看護ステーション！！

競合はまだ少ない！！

訪問介護32,909カ所、デイサービス42,898カ所に対して、訪問看護ステーションは9,707カ所しかない！！

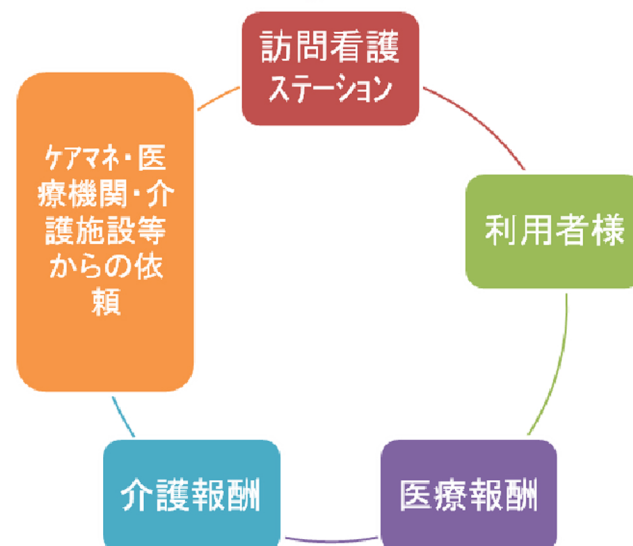
福岡県の場合、
 デイサービス 2,171カ所
 訪問介護 1,605カ所
 に対して、
 訪問看護ステーション 454カ所
 しかない！！

【訪問看護ステーションとは？】

- *看護師等が、利用者の自宅や高齢者住宅などを訪問し、「看護サービス」を提供する事業所です。
- *医療法人（病院）だけでなく、民間参入が可能で、参入企業が相次いでいます。

特徴

- ・「収益」も「社会貢献」も同時に実現できる。
- ・医療法人（病院）以外でも開業可。異業種でも参入できる。
- ・施設型の介護サービスと比べて初期投資が抑えられる。
- ・想定営業利益は15%。訪問介護等に比べて報酬が高い。
- ・介護保険だけでなく、医療保険も使用できる。



【主たる収入の源泉】

- 介護報酬 所要時間30分以上1時間未満の場合
 (福岡市：5級地の訪問看護ステーション)
 平均単価：9,200円 (814単位 x 10.70 = 8,710円に各種加算を合計した平均値)
- 医療報酬 1日8,500円以上 (基本療養費 + 管理療養費)

【申請に必要な要件】

組織	法人であること
事業スペース	事務室、手洗い場、相談室（利用者のプライバシーが確保できる個室が望ましい）
人員基準	常勤換算2.5名（管理者・訪問看護員）保健師、看護師、准看護師（最低3名の人員が必要）
設備	■事務機器（鍵付きキャビネットなど） ■衛生設備（消毒液など）
申請書類等	■定款、運営規定、資産状況報告書等

【月間モデルケース】

開業当初の推奨ユニット
 (看護師3人 + 療法士1人 + 事務職員1人)

開業12か月目

売上	300万円		
人件費	200万円		
賃料	15万円		
事務所経費	6万円		
消耗品費	10万円		
駐車場代	6万円		
訪問交通費	5万円		
リース料等	10万円		
ソフト料	2万円		
販売管理費計	254万円	営業利益	46万円 15%